

体力測定と運動会 広がる健康経営の輪

工場や倉庫用の棚メーカー、ゴーリキ(本社伊勢市大溪町1-1-25の10、強力雄社長)は15日、伊勢市の三重県営サンアリーナで「体力測定＆運動会2023」を開催した。取引先を初めて招待し、自社社員を含め全社で41人が参加した。

ゴーリキは健康経営の一環として、2020年から運動会、22年から体力測定を定期開催。強力社長ら役員と社員が参加している。今回は健康経営の

輪を他社にも広げようと取引先を招待することにした。当日は伊勢市や松阪市などから16社が参加した。午前中は反復横跳びや上体起こしなどの体力測定を実施。午後はチーム対抗の綱引きや障害物リレーなどで汗を流した。

伊勢市の建設会社の参加者は「健診では分からぬ自分自身の体力の裏えに気づくことができた。自社でも同様の取り組みを検討したい」と話す。イベントを企画したゴーリキの健康経営推進室の強力里香室長は「来年も参加したいという声が上がっているので、継続していきたい」と話していた。(三重)

運動会の様子



体力測定で反復横跳びに挑戦する参加者

